



# ちかっ



★教育目標★

志高く、確かな目標をもち、  
自己を磨く、しなやかな子どもの育成

文責：校長 鈴木雅人

近津小学校では、外部から講師をお招きして授業を行うことがあります。それは、より専門的なお話や実際に携わっている方々のお話は、子ども達の興味関心をより一層高めるからです。最近行われた授業を紹介します。

## 情報モラル教室



先日、児童にアンケートを取った結果、ネットやSNSを利用している児童は104人中86人という結果が出ました。今は、使用禁止ではなく、いかに安全に有効に使用するかを教育する時代です。

この度、6年生が棚倉町教育委員会情報教育担当の藁谷先生をお招きして「情報モラル教室」を行いました。

内容は、SNSは、文字でのやり取りが多く誤解を招きやすいというお話でした。そこから仲間外れやいじめにつながっていくという事例もお聞きしました。例えばA「ゴメン、わたしのせいで」、B「気にしなくても平気だよ」、C「Aは友だちじゃない」というSNS上での会話、Cは、Aを受け入れようとしているのか、拒絶しているのか、Aはどのように受け取ったのでしょうか。このように誤解を生みやすいという話でした。Cが「そうだよ、友達じゃないか!」と書き込んでいたら・・・このように、ネットやSNSは、誤解を招きやすいことや個人情報を流出させやすいこと、そして不特定多数の見知らぬ人とつながる等、危険性がついて回ることを学年に応じて今後も授業の中で取り上げていく予定です。

ちなみに、児童アンケートでは「親と使用ルールを決めていないが、86名中21名」「フィルタリングがついていないが86名中26名」でした。どうぞご家庭でも「情報モラル」話題にしてみてください。

## 人権教育

人権とは、誰もが幸せに生きる権利です。これを侵害することが人権侵害です。いやがらせ、いじめは人権侵害です。

この度、棚倉町の原人権擁護委員さん、金澤人権擁護委員さんのお二人が4年生に道徳の授業を行ってくれました。いじめに関するDVDを視聴後、感想を話し合い、自分たちに置き換えて考えを出し合いました。自分も他人も幸せになる。そのために、人権侵害はしない。これが基本です。キャリア教育4能力のうち人間関係・社会形成能力の基盤となる能力でもあります。子ども達を、人権意識の高い人間に育てていきたいですね。



## 行政相談授業

「行政って何?」「行政相談って何?」そう聞かれても戸惑うのではないのでしょうか。この度、総務省福島行政監視行政相談センターの佐藤係長さん、棚倉町の総務省行政相談委員の藤田委員さんをお迎えして6年生が行政相談の授業を受けました。社会科の司法、立法、行政の三権分立の学習に関連するものです。行政機関についての理解を深め、その仕事に関する相談が行政相談であること、身近な生活に関わる相談であることなどを学習しました。今後、子どもたちから出された相談事を藤田相談委員さんが行政機関

につないで、結果もお知らせしてくれるということになっています。楽しみです。生きた学習の機会でした。

○編集後記 (校長のつぶやき)・・・○私、夏風邪をひき(検査の結果、コロナ等ではないとのこと)完治まで2週間。熱が出たり治まったり、咳、咽頭痛が続いたり、情けない。こんなことなかったのにな〜。気のゆるみ?歳のせい?身体は正直ですね・・・。